



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和5年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和5年2月13日

事業名	地区計画等のまちづくりルールの策定	予算(案)の概要	111 ページ
予算額	令和5年度予算額 (前年度予算額)	25,560 千円 20,668 千円	(拡充)
取材先	都市計画部景観・まちづくり課長 蓮見 (電話 03-5273-3549)		

地域の特性を活かした駅周辺のまちづくりを推進しています！

飯田橋駅東口周辺、高田馬場駅周辺において、地域の課題解決に向けたまちづくりを推進しています。

飯田橋駅東口周辺地区のまちづくり

飯田橋駅前地区基盤整備ビジョン【抜粋】

令和4年8月策定



今後想定される再開発等の機会を捉えて、都市基盤等の整備を適切に誘導し、本地区のまちづくりを推進することを目的とする「飯田橋駅前地区基盤整備ビジョン」を策定しました。

まちづくりの目標

『歴史と暮らし・賑わいが多層に重なり合い誰もが快適に過ごせる水とみどりの飯田橋』
～住む人・働く人・訪れる人など、子どもから高齢者まで誰にとっても快適なまち～

まちづくりの方針

交通基盤 多層に行きかうことができる安全で快適な歩行者空間の形成

公共的空間 多層に繋がる賑わいと潤いあふれる空間の創出

まちの機能 利便性を活かした都市機能の充実

段階的なまちづくりの推進

本ビジョンでは、駅とまちを繋ぐ歩行者ネットワークの起点となる、下宮比町と揚場町を「駅直近ゾーン」として位置付け、先行してまちづくりを推進していくこととしています。

再開発等の機運醸成のため、勉強会を開催しています！

昨年12月に「第1回駅直近ゾーンまちづくり検討会」を開催し、約30名の土地・建物の権利をお持ちの方々が参加されました。

今後も引き続き、本検討会を開催し、基盤整備ビジョンの実現に向けて、まちづくりの意義や必要性、他地区の事例紹介、まちづくり手法などの検討を行う予定です。

高田馬場駅周辺地区のまちづくり

まちづくり方針の実現に向けた検討組織を立ち上げました！

令和4年7月に策定した「高田馬場駅周辺エリアまちづくり方針」の実現にむけた検討、意見交換等を行うため、これまでの検討組織を改組し、学識経験者や鉄道事業者等による「高田馬場駅周辺エリアまちづくり推進検討委員会」及び地元組織代表者等による「高田馬場駅周辺エリアまちづくり推進協議会」を立ち上げ、引き続き、連携したまちづくりを進めていきます。

高田馬場駅周辺エリアまちづくり方針【抜粋】

令和4年7月策定

まちの将来像イメージ



まちの2つの顔づくり

- 高田馬場のシンボル空間 (歩行者広場付近)
- 高田馬場の新たな玄関口 (交通広場付近)

まちづくりコンセプト

誰もが **自分の歩幅で成長できる**
“高田馬場”

～バラエティあふれる魅力が混ざり合い パワーとなるまち～

- 誰もが気軽にチャレンジでき、成長できるまちの形成
- 駅・まちをユニバーサルデザインでつなぎ、様々な人々が出会い、交流しやすい駅まち空間の形成
- 安全・安心で快適なまちの形成

まちづくり検討組織の概要

高田馬場駅周辺エリア
まちづくり推進検討委員会
令和5年1月設立

道路、駅前広場等の都市基盤及び街並みについて、まちづくりと連携し、まちづくり方針の実現に向けた検討を行う。

委員: 学識経験者、鉄道事業者、東京都、警視庁、新宿区
事務局: 新宿区 / UR都市機構

高田馬場駅周辺エリア
まちづくり推進協議会
令和5年2月設立

多様な主体がそれぞれの役割を認識し、協働によるまちづくりを進めるため、意見交換、情報共有等を図り、まちづくり方針の実現に向けた検討を行う。

委員: 地元組織代表者 (町会、自治会、商店会、まちづくり組織等)
事務局: 新宿区

連携